

1 役員紹介

専門部長：中須 康文（出水高校）
 専門委員長：川畑 雄貴（加治木高校）
 専門委員：仁木 孝博（鹿児島城西高校） 米永 敏之（鹿屋工業高校） 山元 大樹（鶴丸高校）
 審判長：高橋 宏幸（加治木工業高校）

2 安全具の着用の義務について

- ①女子：5点セット（メンホー、ボディープロテクター、拳サポーター、シンガード、インステップガード）
- ②男子：6点セット（女子5点セット+金のサポーター）

3 審判・競技全般について

- ①形試合は第1Rを得点制・2人同時演武、第2Rを得点制・1人演武、決勝トーナメントをフラッグ制・1人演武で行う。
- ②第1・2Rは指定形（同一形可）、決勝トーナメント（準決勝・決勝）は第1・2Rで使用した形以外の得意形（同一形可）とする。大会で使用する形は「競技形リスト（2025年4月1日運行開始）」から選択しなければならない。

第2R、決勝トーナメントへの進出について
 第1Rで同点があった場合 → そのまま第2Rへ進出
 第2Rにおいて、4位以内で同点があった場合 → 順位決定戦を実施
 （形は、第2Rで演じなかった形の中から選ぶ）
 準決勝は第2Rの2位と3位、1位と4位が対戦

- ③組手の試合時間は1分30秒とする（6ポイント差）。ただし、試合の進行状況によっては1分15秒（6ポイント差）とすることもある。
- ④団体組手の試合順と勝敗決定については裏面のとおりとする。
- ⑤トーナメントの番号の若い方が赤で統一する。
- ⑥空手道着の袖とズボンの空き寸法は8～20cmとする。
- ⑦袖の長いものは、内側に折り曲げて縫い付ける。
- ⑧道着の上着の腰紐は付けなければならない。胸紐は付けてはいけない。道着の背中には全国高体連空手道専門部指定のゼッケンを縫い付けなければならない。
 ※全国（九州）総体、全国（九州）選抜に出場する場合は、高体連マークの入った道着(上下)、赤青帯が必要となります。
- ⑨学校名(胸)と県名(左肩)の刺繍の色は黒・紺・スクールカラーのみ、名前の刺繍の色は黒のみとし、名前は名字またはフルネームが望ましい。また、名前は入れなくてもよい。
- ⑩本大会の役員割り当てを確認の上、ご協力をお願いします。審判の先生方は出来るだけ審判席を離れないようにしてください。
 ※役員・コート補助員が不足しています。先生方、空いている生徒の皆さんに協力をお願いします。ありがとうございます。
- ⑪選手の試合態度や応援及び観戦マナーの指導を徹底してください。

4 監督席設置と運用について

団体組手：全ての試合で席に着く。 ※監督・大会引率者がお互いに役員業務を調整
 個人組手：ベスト8を決める試合から席に着く。 しながら席に着いて下さい。
 ※監督は表示の間違いや競技時間の関係等のルール違反に対して、手を挙げて監査に申し出ることが出来ます。選手に対する過度なアドバイス等は控えてください。

5 プログラムについて：各高校に2冊配付、それ以外は1冊200円で販売

6 本日の先生方の謝金は従来の申し合わせの通り、事務局の運営費にさせていただきます。
 （全国高体連費3万円 全九州負担金4万円 全国選抜負担金2万円 県連役員費2万円×2名）

7 活動充実費およびゼッケンについて

1～3年生の部員数×500円の活動充実費を納めていただきます。また、県総体・県新人戦の参加にはゼッケンが必要です。このゼッケンは九州大会でも使用します。県新人戦でも必要となるため新入部員等のゼッケンを購入する場合は、8月下旬に各学校の顧問の先生方にメールで申込書を送付しますので、ご確認ください。ゼッケンは年度更新のため、来年度も購入が必要となります。

8 級位審査会について：申込みはなかったため、実施しません。

9 全国高体連関係

- ①全空連登録について
 WEBによる個人登録になります。「全国高体連空手道専門部 HP」にアクセスして登録してください。また、登録する際、所属は「高体連」を選択してください。年度更新となりますのでご注意ください。九州・全国大会に出場する生徒は全空連登録が必須です。
- ②資格調べについて、昨年と変更のあった先生はご連絡下さい。
- ③体罰根絶に向けた取組みについて、全国高体連HPをご確認ください。

「https://www.zen-koutairen.com/f_slogan.html」 →



10 大会の動画・画像撮影について

個人的な利用が目的の場合は認められますが、インターネットやその他のメディアを通して配信することは禁止されています。また、個人的な利用の場合でも、肖像権や著作権を侵害しないよう注意してください。

※教職員の個人端末での撮影はお控えください。

11 九州・全国大会の監督・コーチについて

監督、コーチ等は校長が認め、かつ全空連登録を行った指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保健等)に必ず加入することが条件となっています。

12 顧問会・県高等学校教職員空手道連盟の会計報告について【別紙】

13 本年度、来年度の九州・全国大会開催県

R8年度	(九州総体) 沖縄	(全国総体) 兵庫	(九州選抜) 佐賀	(全国選抜) 群馬
R9年度	(九州総体) 福岡	(全国総体) 東京	(九州選抜) 熊本	(全国選抜) 北海道

14 県新人戦に関して

①新人大会は大会参加費(県高体連へ納入)が必要となります。新人大会の申込書に部員数の他にエントリー数を記入する欄がありますので正確に記入してください。(エントリー数での請求となります。男女別で記入をしてください。)

②形について

・団体形…予選：指定形、決勝：予選で使用した形以外の得意形(得点制)

・個人形…第1・2R：指定形(同一形可、得点制)

決勝トーナメント：第1・2Rで使用した形以外の得意形(同一形可、フラッグ制)

15 その他

①補助体育館を練習場所として開放します。体育館玄関フロアで練習をしないようにしてください。また、道具を置くこともできません。2階応援席か補助体育館に置いて下さい。なお、貴重品は各校で十分に管理してください。

②選手、役員以外はフェンス内には決して立ち入らないようにしてください。なお、フェンスは卓球用のもので、弱い構造です。決して寄りかかったりしないでください。

③怪我がないように十分に準備運動をさせてください。

④弁当やジュースなどのチリは持ち帰らせてください。

⑤外出時は必ず靴を履き、裸足での出入りは決してしないようにご指導ください。

⑥大会終了後、体育館内の掃除をします。全員のご協力をお願いします。

16 令和11年度全国総体鹿児島大会について

空手道競技を鹿児島県出水市で実施します。先生方のご協力をよろしくお願いします。

17 団体組手について(大会要項より抜粋)

- ①男子5名(補欠2名)、女子5名(補欠2名)とする。
- ②上位4または5チームで決勝リーグを行う。1回戦より決勝リーグまで「6ポイント差」とする。
- ③出場校が10校未満の場合はリンクトーナメント制をとり入れることもある。
- ④規定の5人に満たない場合でも過半数(3人)の選手で成立する。
- ⑤登録されたメンバーの中で、試合毎にオーダーの交替ができる。
- ⑥団体組手の出場人数が同じ場合、オーダー順は前から詰める。
- ⑦団体組手の出場人数が異なる場合、オーダー順は人数の多い学校が前から詰めて、人数の少ない学校が相手チームの人数内でオーダーを組むことができる。
- ⑧団体組手競技で一度負傷によって棄権した選手は、当日以後の団体組手競技には出場できないが、個人組手には出場できる。

鹿児島県高体連空手道競技申し合わせ事項

競技及び成績等について

(1) 全空連の競技規定・審判規定ならびに全国高体連の申し合わせ事項による。

(2) 組手競技団体戦は、上位4チームで決勝リーグ戦を行う。

(3) 組手競技団体戦のリーグ戦の試合において、勝者数・ポイント数が同じ場合は、代表戦を行わず、引き分けとする。

(4) 組手競技団体戦において勝敗数が同じ場合は、リーグ全試合の勝敗の内容により成績を決定する。その優先順位は以下のとおりとする

①勝者の多いチーム

②敗者の少ないチーム

③チームの総得点ポイントの多いチーム

④チームの総失点ポイントの少ないチーム

⑤上記いずれも同じ場合は、再試合とする。

(5) 順位の最終確認を団体戦終了後の顧問会で行い、順位を決定する。